



み や ぎ

- 60号 -

発行元 独立行政法人国立病院機構 宮城病院

発行責任者 広報委員長 安藤 肇史

〒989-2202

宮城県亘理郡山元町高瀬字合戻原100番地

TEL 0223-37-1131 FAX 0223-37-3316

ホームページ <http://www.mnh.go.jp/>

地域交流イベント「まちの保健室」



宮城病院では看護週間に合わせ、地域の人とのふれあい、健康に关心を持っていただくために5月12日山元町のひだまりホールで地域交流イベントを開催しました。

当日は天候にも恵まれ、約30名以上地域の方々に来場していただきました。

催しものとして、血管年齢、血圧測定、血圧サージ等の健

康相談、看護師への道・進路相談、白衣を着て、聴診器や血圧測定を行う看護師体験、ポップコーンの提供などを行いました。

なかでも血管年齢では、多くの方が測定することが初めてでした。血管年齢が高い場合ほどのような生活習慣病のリスクがあるのか、生活習慣のどの点を注意しなければならないのかなど具体的な健康相談を行いました。また近年話題の血圧サージについても、普段血圧が安定していても何気ない生活習慣が血圧を上昇する要因となっており、その習慣が重なることで一時的に血圧急上昇を招く点について、来場者の方々1人1人の生活習慣をお聞きし、健康相談を行いました。

看護師体験では、来場したお子さんが白衣を着用し、笑顔が見られる姿がありました。今回のイベントを通じ、健康や看護に関する情報を提供したことでの好評な意見や健康に対する関心が高まった意見をいただきました。

(南b病棟 副看護師長 梶谷 亮)

基本理念

『良い医療を安全に、心を込めて』

行動理念

1. 私たちは生命と人権を尊重し、患者さんを中心とした質の高いチーム医療を推進します。
2. 私たちは難病、重症心身障害など国が担うべき医療と臨床研究を推進します。
3. 私たちは地域の医療・行政機関と連携し、地域の方々の疾病予防や健康の向上に貢献します。
4. 私たちは病院の機能を十分発揮できるよう、健全な経営と経営基盤の強化に努めます。
5. 私たちは常に患者さん方から学び、向上する組織体を目指します。
6. 私たちは常に明るく働きがいのある職場づくりに努めます。

将来は看護師！！

ふれあい看護体験



病院食の試食



患者さんとオセロで交流



車いす体験



全員で記念撮影

5月9日（水）「ふれあい看護体験」を開催いたしました。本年度の参加学生は名取北高校、名取高校、亘理高校、相馬東高校、4校28名の高校生を迎えて、「看護の心をみんなの心に」をテーマに、患者さんとのふれあいや看護技術の体験を通して看護に関心を持つてもらえるよう、車椅子体験・老人体験を通して患者さんの疑似体験、病棟での看護場面を体験してもらいました。

はじめは、学生の皆さんには緊張した様子でしたが、白衣に着替えて病棟で患者さんの車椅子を押したり、食事の援助をしたり看護の場面を通して、患者さんの話を聞いたり会話をする中で徐々に緊張もほぐれて笑顔で体験されていました。お昼から実際に手浴や足浴を行い、喜んでもらえて良かった、嬉しく感じた等の感想が聞かれました。患者さん、学生さん共々、素敵な笑顔が見られました。

また、将来、看護師を目指している参加学生が多く、今回の体験を通して看護師の働く場面を見ることにより、実際に看護師が患者さんに対してどのように看護をしているか見学できて、さらに看護師になりたいと思ったとの感想も多くあり、より看護に関心を深め、今後の進路についての参考にしてもらえる体験になりました。

(中央病棟1階 副看護師長 佐々 知恵)

新規採用者リフレッシュ研修



5月30日（水）に、宮城病院恒例『新人職員リフレッシュ研修』に新人職員30名でグリーンピア岩沼で実施しました。新社会人として2か月が経ち、覚えることが多くなり各部署で忙しい毎日を過ごしている皆さんです。特に看護師は、入職時は一緒に行動していた同期とはなかなか休みが合わず、話す機会が少なくなっています。この時期に、院内各部門の新人職員が院外に出て、心身ともにリフレッシュして絆を深め、ステップアップの活力になることが出来たらと期待して企画しています。

グリーンピア岩沼の自然の中で、午前はスポーツを通してグループ交流を行い、午後は陶芸を行い集中して制作に取り組んでいる姿が見られました。陶芸作品は8月に届く予定で、とても楽しみのようです。その後、3グループに分かれて「宮城病院をこうしたい！」というテーマでグループワーク、その後発表を行いました。各々が職種の役割を考え、宮城病院をいろいろな角度から支え、発展していく力になってくれる可能性あふれる発表となつたと思います。

研修を通してコミュニケーションの重要性と様々な出来事を共に乗り越える仲間作りに繋がったと感じられる1日となりました。

（中央病棟3階 看護師長 内海 麻耶）

新規採用者に今の意気込みを聞きました！！

様々な患者さんと関わさせていただき、少しずつ1人1人の患者さんの特徴を知ることができたため、個別性をお大事にした看護を提供していきたいです。また、1つ1つのケアに目的や根拠を持ち、丁寧なケアを行えるように心がけていきたいです。

中央病棟1階 看護師 加賀山 鈴夏

患者さんの日々の変化に気づき、どんなときでも冷静に判断して動けるようになりたいです。元気に頑張ります！

中央病棟2階 看護師 庄司 千里

1日でも早く技術を身につけ、分からないことはそのままにせず、自分で学習しながら患者さんにも信頼されるよう日々成長していきたいです。

中央病棟4階 看護師 斎藤 莉奈

”誠心誠意”
入院されている方、そのご家族、地域の方がよりハッピーとなるよう、頑張ります！！

作業療法士 湧美 尚子

早くたくさんのことを見て、動けるようになんか頑張りたいです。丁寧に患者さんと接し思いやりのある看護師になりたいです。

中央病棟3階 看護師 千葉 理紗子

診療案内

平成30年8月1日現在

診療科	曜日	月	火	水	木	金
脳神経内科 (新患は予約制)	新患	久永 欣哉/松本 有史	松本 有史	久永 欣哉	金子 仁彦	金子 仁彦
	再来	久永 欣哉	久永 欣哉	金子 仁彦	久永 欣哉	久永 欣哉
		永野 功	伊藤 博明	松本 有史	伊藤 博明	
内 科		清野 仁	清野 仁	伊藤 博明	清野 仁	清野 仁
		志澤 聰一郎	志澤 聰一郎	志澤 聰一郎	志澤 聰一郎	志澤 聰一郎
			齊藤 秀行	齊藤 秀行		東北大学病院から
循環器科	午前		東北大学病院から			東北大学病院から
	午後	東北大学病院から (検査日)				
呼吸器科				平野 泰三		
消化器科	午後			県立がんセンターから (13:30~15:30) 第2・4週(木を基準)	県立がんセンターから (検査日) 第2・4週(木を基準)	
アレルギー科	午前	堀川 雅浩		堀川 雅浩		堀川 雅浩
小児科	午前	堀川 雅浩		堀川 雅浩		堀川 雅浩
		東北大学病院から		東北大学病院から		東北大学病院から
整形外科	午後		県立がんセンターから (13:30~15:30) 第2・4週			県立がんセンターから (13:30~15:30)
形成外科	午後		齋藤 八十			澤村 武 志藤 祥子 (隔週交替 13:30~15:30)
皮膚科					東北大学病院から	
脳神経外科		永松 謙一	安藤 肇史	仁村 太郎	(手術日)	安藤 肇史
		(仁村 太郎)				永松 謙一
歯科		中原 寛子	中原 寛子	中原 寛子	中原 寛子	中原 寛子
専門外来	パーキンソン病外来		脳神経内科外来にて随時受け付け			
	頭痛外来		脳神経内科外来にて随時受け付け			
	もの忘れ外来		脳神経内科外来にて随時受け付け			
	ALS外来		脳神経内科外来にて随時受け付け			
	糖尿病外来				東北大学病院から	
	禁煙外来	午後				山本 蒼子 (第2・4週)
	女性外来	午後				山本 蒼子 (第2・4週)
	漢方外来	志澤 聰一郎			志澤 聰一郎	
入れ歯外来					伊藤 秀美	伊藤 秀美

受診される方へ ----- 交通のご案内 -----

①受付時間は8:30~11:00です。

②土曜日・日曜日・祝日・休日及び年末年始(12月29日~1月3日)は休診です。

ただし、急患の方は随時受付いたします。

お問い合わせ先 0223-37-1131

③初めて当院を受診される方は、他の医療機関からの紹介状をお持ちください。紹介状がないとも受診はできますが、その場合初診時に2,700円を負担していただくことになりますので予めご了承願います。

●自動車でおいでの方●

■仙台方面から■

仙台市中心部から南へ約40km、国道4号線と6号線の分岐点から南へ約20km、国道6号線314.5kmポイント(標識)が目印です。高速道路ご利用の場合、常磐自動車道山元ICで降り、国道6号線を相馬方面へ南下。山元ICから約5km。

■相馬方面から■

国道6号線を仙台方面に向かい、宮城・福島県境から約10分です。

●交通機関をご利用の方●

■仙台方面から■

JR常磐線亘理駅下車、タクシーまたはJR代行バス(詳しくはお問い合わせください。)

